

アベル株式会社

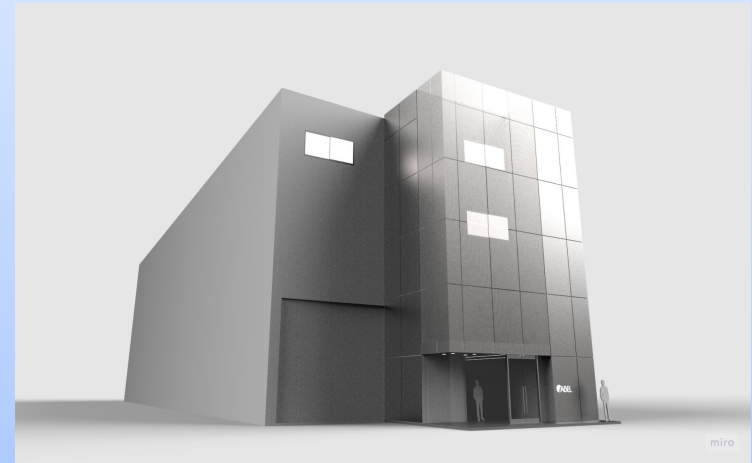
地域経済牽引事業の目標

アベルブラックコイル材は、意匠性・機能性の高さから、建築・自動車・光学機器業界において需要が高まっている。こうした背景から、新たに600mm～1000mm幅に対応したアベルブラックコイル材の生産設備を導入し、生産能力を向上させる。アベルブラックコイル材の量産化体制を確立することで、付加価値額、売上及び雇用の安定と拡大を図る。

地域経済牽引事業の内容

600mm～1000mm幅のアベルブラックコイル材の生産を通じて、色のバリエーション展開を増やし、新たな需要に対応する。アベルブラックコイル材の量産化を実現した後、潜在需要に対しても、商品開発・加工研究を通じて販路拡大を図る。本事業の実施にあたっては、地域の事業者等と連携しながら事業を進め、収益および地域との取引を拡大し、地域経済への貢献を目指す。

地域経済牽引事業の実施場所
八尾市南太子堂1丁目20番地、21番地



第2工場新設 完成予想図

企業名：アベル株式会社

設立：1943年

本社所在地：大阪府八尾市南太子堂1-1-42

資本金：20百万円

代表取締役：居相 浩介